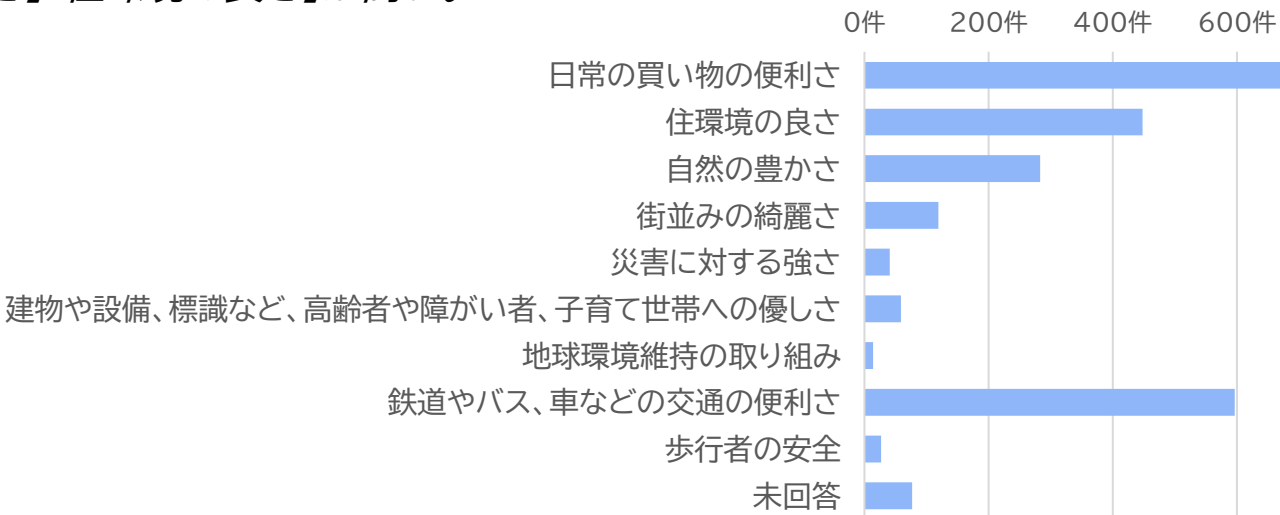


【実施概要】

- ・実施期間:令和5年11月15日(水)～11月28日(火)の14日間
- ・調査方法:オンライン
- ・調査対象:市内在住者、通勤者、通学者
- ・回答数:1,023人

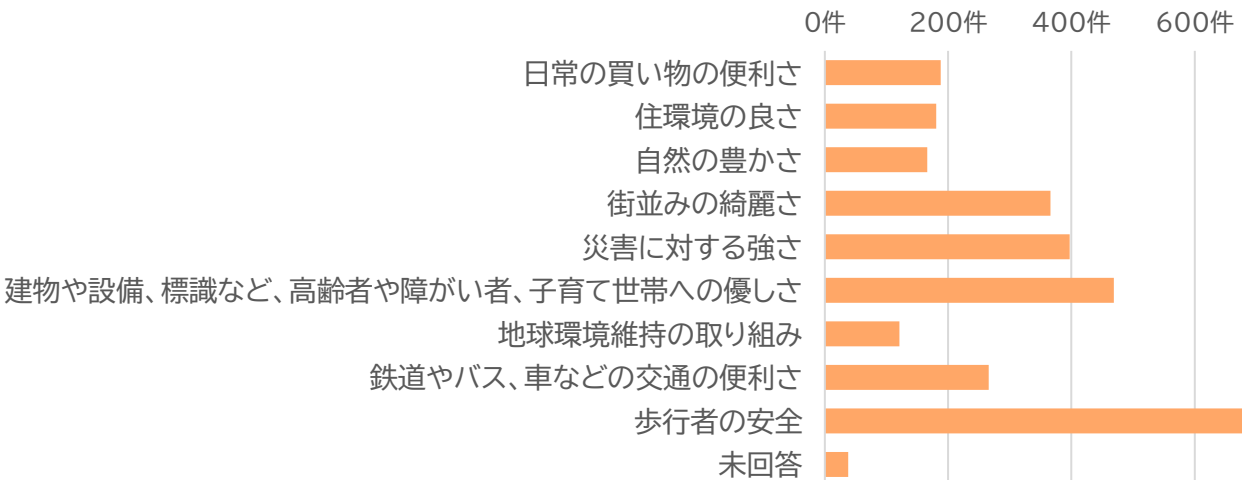
【1. まちづくりに関する現状満足度】

・満足度は「日常の買い物の便利さ」が最も高く、次いで「鉄道やバス、車などの交通の便利さ」「住環境の良さ」が高い。



市川市全体の現状について満足と感じているもの

・不満度は、「歩行者の安全」が最も高く、次いで「建物や設備、標識など、高齢者や障がい者、子育て世帯への優しさ」「災害に対する強さ」が高い。



市川市全体の現状について不満と感じているもの

【2. まちづくりの必要度】

・まちづくりに関する必要度については、「地震や火災、水害などに弱い建物・インフラへの対策」が最も高く、次いで「狭い道路、住宅の密集をなくすなど、住環境の改善」「子育て環境の充実」「歩行者と自転車の通行空間の分離」が高い。

これからのまちづくりに関し必要と感じているもの



計画の
見直し
に向けて

I. 歩行者の安全
(不満1位 回答率66.7%)

II. 建物や設備、標識など、高齢者や障がい者、子育て世帯への優しさ
(不満2位 回答率45.9%)

III. 地震や火災、水害などに弱い建物・インフラへの対策
(必要1位 回答率53.0%)

IV. 狭い道路、住宅の密集をなくすなど、住環境の改善
(必要2位 回答率36.8%)

V. 子育て環境の充実
(必要3位 回答率35.3%)

VI. 歩行者と自転車の通行空間の分離
(必要4位 回答率34.1%)